議　　題

人事担当課長会議

議題１　職員研修における出先機関の受講者の参集方法について

（春日井市提出）

【要旨】当市では、職員研修を本庁舎で実施する際、出先機関の受講者の参集に係る負担軽減のために、駐車場（市の保有する駐車場用地の余剰地）を運用しています。

この度、当該駐車場の運用の廃止を検討しており、廃止後は、原則、公共交通機関による参集とする案があります。

しかしながら、公共交通機関による参集は、移動にかかる時間が増加し、非効率さも懸念されるため、慎重に検討を進めたいと考えています。

そこで、各市における取扱いを御教示ください。

また、会議当日は互いに参考とすべく意見交換したく存じます。

（１）出先機関の受講者の参集方法における各市の取扱いについて

議題２　職員の交通事故防止対策について

（春日井市提出）

【要旨】職員が交通事故を起こした場合について、多くの団体において、基本的な事故処理や所属長への報告等を職員に求めるほか、様々な事故防止対策や安全運転教育を実施されているかと存じます。そのような中、当市では、事故件数を減らすことに依然として苦慮しており、あるべき対策について模索しているところです。

そこで、各市における取組みを御教示ください。

また、会議当日は特色のあるものについて互いに参考とすべく意見交換したく存じます。

（１）職員の交通事故防止対策における各市の取組みについて

【参考：春日井市の状況】

・交通事故対策協議会を組織し、同会で交通事故の処置基準を定め、職員からの報告に基づき随時訓告等処分を実施
・被処分者に対する安全運転教育（警察からＤＶＤ教材を借用）
・新規採用職員に対する運転適性検査

議題３　障がい者雇用について

（春日井市提出）

【要旨】令和４年 11 月１日現在の春日井市の障がい者雇用率は 2.50％で、法定雇用率（2.6％）を下回っている状況です。今後、段階的に法に基づく障がい者雇用率は 3.0％まで引き上げられる予定であるため、障がい者の採用について積極的に進めていく必要があります。

当市は、障がい者を対象としたチャレンジ雇用として、会計年度任用職員を任用し、その者を対象とした採用試験の実施についても検討したいと考えており、現に、チャレンジ雇用を実施している団体があれば御教示ください。

また、本市では、障がい者職員にあっても、一般行政職と職務内容、処遇とも同じであるが、障がい者職員に対して特別な職務内容、処遇を設けている団体があれば御教示ください。

（１）チャレンジ雇用を実施しているか。

（２）障がい者職員に対して特別な職務内容、処遇を設けているか。

（設けている場合）具体的に記載。

議題４　会計年度任用職員の処遇について

（春日井市提出）

【要旨】会計年度任用職員の再度の更新について、勤怠態度不良の者は再度の更新をしないが、再度の更新を行った者については、すべて２号給昇給させている。

しかしながら、再度更新した者であっても、勤怠態度（欠勤の有無その他）や勤務時間数（パートタイム会計年度任用職員）によっては、昇給号数を引き下げる又は昇給しないとすることも検討が必要と考えています。

（会計年度任用職員において、正当な理由がなく欠勤する者（有給休暇をすべて取得した後の体調不良、子の学校参観など）がいるが、本来、懲戒処分の対象となり得るものと考えられるため、正当な理由なく欠勤が生じた職員は選考をしない再度の任用をしないなどの対応も必要。）

そこで、他市における会計年度任用職員の再度更新時における昇給の状況について御教示ください。

（１）各市の状況について

議題５　令和５年度各市採用試験の実施予定について（市長会事務局提出）

【要旨】

（１）統一試験日（令和５年７月９日）よりも早い時期に採用試験を実施する予定があれば、試験の内容、日程等についてご記入ください。